

事業計画書及び収支見積書（解体業）

〇〇年〇〇月〇〇日 現在

1-1. 事業の全体計画（業務を行う時間、従業員数、休業日、扱う車種（乗用車、大型車）を含む。）

引き取り業者及びフロン類回収業者（〇〇商会等）から引取りを行った使用済自動車（乗用車及び大型車）を解体し、有用部品（エンジン、ドア、バンパー等）を回収し、中古部品業者及び金属商等に売却する。 解体作業に伴い発生した廃プラスチック類については産業廃棄物処理業者に委託し破碎処分する。 解体自動車については、(株)〇〇（破碎業者）に引渡しを行う。					
業務時間	8:00～17:00	従業員数	3人	休業日	日曜日・祝日

1-2. 使用済自動車等の引取実績及び計画

年 度	〇〇年度実績 （3年前）	〇〇年度実績 （2年前）	〇〇年度実績 （1年前）	許可取得後の 年間計画
引取台数	480台	510台	500台	700台
主な引取先	〇×販売(株) 〇〇自工(株)	〇×販売(株) 〇〇自工(株)	〇×販売(株) 〇〇自工(株)	〇×販売(株) 〇〇自工(株)

1-3. 解体実績（乗用車）

年 度	〇〇年度実績 （3年前）	〇〇年度実績 （2年前）	〇〇年度実績 （1年前）
年間処理実績	490台	500台	500台
年間稼働日数	280日	280日	280日
平均処理実績	1.8台/日	1.8台/日	1.8台/日

1-4. 解体能力

1日あたりの 処理能力	稼働予定日数	年間処理能力
3台/日	280日	840台

1-5. 保管の状況

使用済自動車		解体自動車	
保管量の上限	80台 ()台	保管量の上限	250台 (100台)
現在保管量	50台 ()台	現在保管量	50台 (30台)

※事業所以外の場所で保管している場合は、その台数を内数で（ ）に記入すること。